

あおもり市議会だより

ぎかいの森

令和4年第3回定例会の内容を
わかりやすく 市民の皆さんにお伝えします

特

集

町

会

in あおもり

Vol.

23

令和4年11月

青森市中央市民センター
細越分館

目次

特集	P 2
議決した主な議案	P 4
こんなことを聞きました。	P 6
トピックス	P 16

特

集

町 会

in あ お も り

今回のテーマは「町会」。同じ地域に住む方たちが、安全・安心な住みよい地域をつくるため、自主的に組織された任意の団体です。青森市内には408の町会・町内会があり、お互いに助け合い、協力し合い、支えあって、様々な活動を行っています。近年、人々の価値観が多様化し、地域の連帯感や人間関係の希薄化が課題とされていますが、地域社会において、重要な役割を担っています。そこで今回は、細越町会の木村清嗣町会長にお話を伺いましたので、その内容をお届けします。

〔議員〕 本日はよろしくお願ひします。まずは、細越町会の発足はいつ頃ですか。

〔木村町会長〕 細越町会といえば、東津軽郡大野村と青森市が合併した昭和29年からになります。

〔議員〕 細越地域の特色や、特に町会で力を入れている取組を教えてください。

〔木村町会長〕 昔から伝統で行っているのですが、細越地区には地域が所有している山林があつて、周りを一周できるんです。その道を

みんなで草刈りしています。山があると、山火事や自然災害の心配をしなければならぬので、細越地区が所属する南部第8区連合町会が行う防災訓練のほかに、町会独自で自主防災組織を立ち上げて、避難訓練や山火事に特化した防災活動などを行っています。そのほかに、敬老会、芸能大会、娯楽大会などもずっとやっています。あとは、最近の特色といえば、蛭ですね。

〔議員〕 それは有名ですね。

〔木村町会長〕 平成9年に細越ホルの里の会を立ち上げ、県内で蛭の保護活動をしている「青森県ホルの会」に参加し、各団体と情報交換を行ったり、細越ホルまつりを開催するなど、市民の皆さんに喜んで見に来ていただけるように、努力しています。このほか、細越地区では、土地持ち非農家と



今回の特集記事の取材に御協力いただいた木村清嗣町会長（左）と細越町会の皆様（右上：澤谷博信さん、右中：鹿内光昭さん、右下：木村幸美さん）

いうところが90%以上あります。高齢で田んぼが作れないというところですから、希望農家の方に委託している状況です。そうすると、水の管理や草刈り、農道の砂利敷きなどの環境保全が必要になりますので、「細越地域水土里保全隊」というのを組織して、地域資源の保全管理を行っています。

〔議員〕 これまで御苦労されたこと、例えば、高齢化が進めば、町の会の組織の運営が回っていかないと思います、その辺などはどうでしょうか。

〔木村町会長〕 今、一般的に定年は60歳で、65歳で更新をして大体70歳くらいまでというふうなことで、町の会の役員をやるとなれば、第2の人生としてはなく、その方々が仕事をしながら活動している人がほとんどなんですよね。このため、水土里保全隊やホテルの

里の会でも、人集めに苦労していますが、広く声をかけています。みんな仲がいいし、やり方も知っている、消防団に入れば、町の会の役員の候補生になるみたいな感じですよ。

〔議員〕 コロナ禍の前後で、町の皆さんの意識の変化など気づいたことはありますか。

〔木村町会長〕 コロナ禍が3年になり、町の会の役員も代わっていくけれども、行事ができないと活動のノウハウの継承が続かないということがあります。また、毎年、年2回やっている防災訓練や避難訓練は規模を縮小しましたし、敬老会や防災スポーツレクリエーションなどの町の会の行事に参加する方が少なくなってきました。

〔議員〕 最後に、市に要望したいことはありますか。

〔木村町会長〕 町有林につながる道

路ですが、壊れているのが目立っている、補修していただければと思います。あとは、この地区では、まだまだ田んぼを主体で作る人が多いので、水路の管理が重要になります、水路に泥がたまって砂が堆積することがあるので、その辺の改善ができればいいなと思っています。

〔議員〕 本日は、貴重なお話をいただき、ありがとうございます。



取材を終えて。ご協力誠にありがとうございました。

(取材日：令和4年8月29日)

青森市議会

議決した主な議案です。

令和4年第3回定例会

会期31日間 8月30日～9月29日

第3回定例会で可決等した

議案・請願

- 市長提出議案25件中……………25件
(可決17件、認定6件、
同意2件)
- 議員提出議案6件中……………5件
(可決)
- 請願1件中……………0件
(採択)

■以上の中から主なものをお知らせします。なお、全ての議案名と結果は、*市議会ホームページに掲載しています。

その1

令和4年度9月補正予算案を可決しました

今期定例会では、物価高騰による学校給食等への影響が懸念されている中、保護者負担の軽減を図るため、学校給食費の無償化を実施するための経費や、高校生以下の子育て世帯に対する「子育て世帯臨時特別給付金給付事業」に要する経費、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種に係る4回目接種の拡大等に対応する経費、8月9日の大雨被害等に伴う復旧経費等を計上した一般会計補正予算案が提案されました。

市議会では、これら議案について、全会一致で可決し、補正後の令和4年度青森市一般会計予算は次のとおりとなりました。

- **令和4年度青森市一般会計補正予算額** 38億2千969万円
- **補正後の予算額** 1千280億1千768万8千円

その2

令和3年度決算を認定しました

今期定例会では、地方自治法の定めにより議会の認定に付さなければならぬ決算について、令和3年度一般会計・各特別会計決算をはじめ、各企業会計決算に係る議案が提案されました。

提出者からは、一般会計特別会計全体の実質収支はいずれもプラスであったこと、病院事業会計では全体で7億6千65万余円の純利益を計上し、資金不足比率は前年度より9.6%改善し、2.1%となつたこと、水道事業会計では3千523万余円の純損失を計上したこと、自動車運送事業会計では2億2千486万余円の純損失を計上し、資金不足比率が8.9%となつたことなどの説明があり、市議会では、これら議案について原案のとおり認定しました。

その3

青森市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例案を可決しました

●青森市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例

今期定例会では、地方公務員の育児休業等に関する法律の一部を改正する法律が令和4年5月2日に公布されたことに伴い、青森市職員の育児休業等に関する条例において改正が必要な項目について改正する条例案が提出されました。

改正内容については、非常勤職員の育児休業の取得において、子の出生から57日間以内の取得要件を緩和するほか、子が1歳以降の非常勤職員の育児休業の取得について、夫婦交替での取得を可能とするなど、所要の改正を行うものです。

市議会では、同案について、全会一致で可決しました。

その4

青森市手数料条例の一部を改正する条例案を可決しました

●青森市手数料条例の一部を改正する条例

今期定例会では、「長期優良住宅の普及の促進に関する法律」及び「建築基準法」の一部改正に伴い、青森市手数料条例において改正が必要な項目について改正する条例案が提出されました。

長期優良住宅の認定については、住宅を新築する場合または既存住宅を増改築する場合に、一定の基準を満たし、適切な維持管理をするものに関して認定対象としていましたが、今回新たに、既存住宅で特に建築行為がない場合でも、一定基準を満たし、適切な維持管理をするものに関し認定できる制度が創設されたことにより、新たな手数料等を追加するなどの改正を行うものです。

市議会では、同案について、全会一致で可決しました。

その5

青森市児童福祉施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例案を可決しました

●青森市児童福祉施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

今期定例会では、馬屋尻児童遊園の廃止等をするための条例案が提出されました。

児童遊園は、児童福祉法第40条の規定に基づき、児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、または情操を豊かにすることを目的とする施設として、本市には37か所が整備されています。

馬屋尻児童遊園については、東岳地区連合町会から、利用する子どもは無く、町会活動の負担軽減のために廃止してほしいとの要望書が提出されたこと、また、戸門児童遊園については、正しい所在地が判明したことに伴い、所要の改正を行うものです。

市議会では、同案について、全会一致で可決しました。

その6

公有水面埋立てに係る意見について

青森県知事から青森市長に対し、奥内漁港の漁港施設用地が手狭で、ホタテガイの陸揚げ作業などに支障を来している現状にあり、漁業者等からも早急な用地整備が望まれていることから、当該漁港区域内の公有水面の埋立てについて、意見を求められたところです。

工事の概要については、当該漁港の南側区域の公有水面を埋立て、漁港施設用地を整備するほか、漁港施設用地内への波の影響を緩和するための護岸及び防波堤を新設するもので、工事期間は、令和5年度から令和7年度の3年間を予定しています。

市議会では、市長が異議なしとした同案について、全会一致で可決しました。

質問・質疑

こんなことを聞きました。

第3回定例会において行われた一般質問、予算特別委員会、決算特別委員会の議案質疑の中から、一議員につき一項目の質問・質疑及び答弁の要旨を掲載しています。

● 質問・質疑を行った議員・委員数 ● 第3回定例会

一般質問	19名
予算特別委員会	18名
(丸野委員長、姥名副委員長)	
決算特別委員会	15名
(舘山委員長、渡部副委員長)	

※本会議での一般質問等の様子については、生中継及び録画映像の配信をしていますので、下のQRコードからアクセスの上、御覧ください。



総務



旧統一教会について
日本共産党 村川 みどり

Q 旧統一教会について、どのような組織と認識しているのか、また、靈感商法等の相談があった場合の対応を位置づけるべきだと思いますが、市の考えをお示しく下さい。

A 世界平和統一家庭連合いわゆる旧統一教会は、以前から靈感商法や高額献金、合同結婚式など社会的な問題が指摘されている団体であると報道等により承知しています。また、各種相談については、現在、内容を確認した上で関係課・関係機関につないで対応しており、今後も靈感商法等、様々な相談に適切に対応してまいります。

青色は、総務企画常任委員会に関連する質問・質疑です。

施設管理

A 男性用トイレへのサンタリーボックスの設置については、設置の必要性や他自治体の設置の広がりや踏まえ、本庁舎、駅前庁舎、柳川庁舎及び浪岡庁舎の男性用トイレへの設置を検討してまいります。

Q 近年、高齢の男性を中心に、前立線がんや膀胱がんになる方が増えており、サンタリーボックスを設置することで、おむつや尿漏れパッドを使用している、安心して生活ができる社会を構築していきたいと考えますが、公共施設の男性用トイレへの設置について、市の考えをお示しくください。



サンタリーボックスの設置について

公明党 渡部 伸広

庁舎管理

考えており、新たな障害者用駐車場の設置は考えておりません。



歩行困難な方や妊婦の方も利用できる本庁舎入口の駐車スペース

A 本庁舎の障害者用駐車場は、本庁舎南側入り口に2台分を設置しています。利用の際には、守衛室から確認しやすいことやインターホンで守衛に連絡できることなどにより、車椅子利用等の障がいのある方が安心して来庁できる場所に設置したものと

Q 議会棟を訪れる障がいのある方が利用しやすいように、本庁舎東側のエレベーター付近に障害者用駐車場を設置すべきと考えますが、市の考えをお示しくください。



障害者用駐車場の設置について

自由民主党 中村 節雄

情報政策

A 市では、これまでも各市民センターの市民向けの講座において、スマートフォンやパソコンの操作についての講座を実施するなど、市民の情報活用能力の向上を図ってきていますが、他都市の事例等の情報収集を行いながら、効果的な取組について検討してまいります。

Q 国は、デジタル政策の推進に力を入れており、誰もが取り残されることなく、便利なサービスを受用できる社会が、目指すべき理想の社会像と考えますが、高齢者等への情報格差、いわゆるデジタルデバイドへの対応をお示しくください。



高齢者等のデジタルデバイスについて

あomorい令和の会 山崎 翔一

財政



令和3年度決算及び行財政運営について

市民クラブ 奈良 奈良 祥孝

Q 青森市財政プランに掲げた中期財政見通しと令和3年度決算との比較をお示しください。

A 当該プランの令和3年度の計画値と、令和3年度決算を比較すると、財源調整のための基金の令和3年度末残高は、36億4千600万円から49億3千700万円へと増額になりました。今後の財政見通しにあつては、市税収入等の堅調な推移が見込まれることなどにより、今後も行革努力を続ければ財源調整のための基金残高について、これまで目標としてきた50億円以上を確保する見込みです。

税



一般市税の収納率について

青森無所属の会 藤田 誠

Q 令和3年度決算において、一般市税の収納率が大幅に向上したが、どのような取組をしたのかお示しください。

A 市税収入の確保に向けて、滞納者への早期接触と効率的な催告等や、納付機会の拡大として、クレジットカード決済の実施等を行ってきました。この結果、令和3年度は、催告及び納付相談件数、財産調査件数、差押え件数が、いずれも前年度の実績を上回り、また、滞納者数が減となっていることから、こうした取組が収納率の向上につながったものと認識しています。

消防



消防団について

日本共産党 天内 慎也

Q 消防団員が加入している任意保険について、どのような制度があるのかお示しください。

A 市では、危険を伴う業務に従事する消防団員が安心して活動できるように、公務災害時においては、青森市消防団員等公務災害補償条例により、療養補償や休業補償等の損害補償を受けられるほか、消防団員の活動環境の向上のため、福利厚生の実現に努めているところであります。また、任意保険制度としては、消防団員等福祉共済、青森県消防協会消防互助会、消防人の火災共済があります。

農林水産

A 近年、農業者と求職者を一日単位で結びつけることが可能なアプリケーションが、新しい働き方のサポートとして、全国各地で取り入れられています。本市においても、青森農業協同組合と連携し、当該アプリケーションの活用に取り組むこととし、農業者、求職者の双方に対し、広く活用を周知して、農家の人手不足の解消に努めてまいります。



農業の人手不足解消

について

市民クラブ 竹山 美虎
たけやま よしとら

Q 農業の現場では慢性的な人手不足に悩んでいます。人手不足の解消に向けて、市として考えている支援策をお示しください。

農林水産

A 新型コロナウイルス感染症の感染拡大による外食向け業務用米の需要低迷により、全農青森県本部が提示した令和3年産米の生産者概算金は過去最大の下げ幅となりました。このため、米価下落の影響を大きく受けた主食用水稻農家の営農意欲の維持・向上を図るための支援として、令和4年産水稻種子購入費を補助する当該事業を実施したところ、602件の申請を頂き、申請金額は2千503万3千509円となっております。



水稻種子購入支援事業について

あomorい令和の会 神山 昌則
かみやま まさのり

Q 当該事業の実施状況についてお示しください。

農林水産

A ニホンザルの捕獲状況については、令和3年度は四ツ石地区で雌を1頭、今年度は新城地区で雌を1頭、瀬戸子地区で雌を1頭捕獲しています。捕獲後、当該ニホンザルについては、電波発信機を装着した上で群れに戻し、行動等について定期的に追跡調査を実施しており、調査で得た情報は、今後の農作物被害防止対策の強化に活用してまいりますと考えています。



畑で目撃されたニホンザル



ニホンザルによる農作物の被害状況について

あomorい令和の会 木戸 喜美男
きど きみお

Q 令和4年度にニホンザルの捕獲用箱わなを増設したとのことですが、実際に捕獲できた頭数及び捕獲後の対応についてお示しください。

緑色は、文教経済常任委員会に関連する質問・質疑です。



小・中学校の職員室等の
エアコン設置について

自由民主党 山本 治男

Q 職員室や特別教室が快適になれば、先生方の仕事もはかどり、子どもたちのためにもなることから、エアコン設置について前向きに考えてほしいと思いますが、市の考えをお示しくください。

A 小・中学校におけるエアコンの設置については、これまで、保健室、コンピューター室、特別支援学級を含む普通教室などに、順次実施してきたところですが、職員室等の環境整備についても、今後の小・中学校の改修等の状況を踏まえ、適切に対応してまいりたいと考えています。

教育



棟方志功記念館について

青森無所属の会 蛭名 和子

Q 当該記念館は文化的な価値の高い施設である一方、本市の貴重な観光資源でもあり、閉館となれば、本市を訪れる観光客も減少してしまつと思えます。閉館理由が、運営のための財源確保が困難であるなどであれば、市が助成して運営を存続させるという考えもありませんが、市の見解をお示しくください。

A 一般財団法人棟方志功記念館は、今後も存続して、青森県立美術館を拠点として、事業を行っていくと伺っておりますことから、当該財団へ助成することは考えておりません。

教育



奨学金制度について

市民クラブ 橋本 尚美

Q 市の奨学金制度において、申請者が生活保護受給世帯の子で、保証人が生活保護受給者1人であった場合でも、奨学金貸与の対象となるのかお示しくください。

A 奨学金制度における保証人の人数要件については、原則として2人の保証人を立てることとしていますが、申請者の生活保護受給の有無にかかわらず、申請者の家族状況等により、真にやむを得ない事情があると認められる場合には、例外的に保証人の人数を1人とすることを認め、申請を受理することとしています。

教育

教育

A 設備等に不具合が生じた場合は、事業者との定期的な打合わせの際、正確に状況を把握しながら、設備等の適切な維持管理に努めます。また、従業員の方々の声に対しても、事業者側と協議して適切に対応してまいります。



中学校給食センターでの洗淨作業の様子



中学校給食センターについて

市民クラブ 木下 靖

Q

中学校給食センターの空調設備や厨房機器の不具合について、部品交換や修理をして、現在は正常に作動しているという市の答弁と現場の声との間には乖離があります。現場で働いている人たちの声を直に聞く必要があると考えますが、市の見解をお示しくください。

教育

A 市では、児童・生徒が適切な就学先を選択できるよう、就学指導に係る周知を毎年4月に、保護者及び幼稚園・保育園等の先生方を対象とした就学指導に関する説明会や、各小・中学校の特別支援教育コーディネーターを対象とした教育支援に関する説明研修会の開催、特別支援教育と望ましい就学先決定に向けた就学指導及び就学相談に関する冊子等の配布などにより行っています。



教育について

公明党 山本 武朝

Q

発達障がいなどのある児童・生徒への望ましい就学先に関する就学指導についてお示しくください。

教育

A 国は、運動部活動の地域移行にいての方向性を示したところであり、休日の運動部活動から段階的に移行していくことを基本に、令和5年度に地域移行の取組を開始し、翌年度には本格的に進めることとしています。市では、今後、生徒や保護者のニーズを把握するアンケート調査や、競技団体や学校の関係者等から成る協議会の設置等により、本市のスポーツ、文化芸術等の活動の環境整備に向けて取り組んでまいります。



地域部活動について

市民クラブ 秋村 光男

Q

令和5年度から始まる地域部活動への取組についてお示しくください。

教育



学校安全総合支援事業について

市民クラブ 工藤 健

Q 国の当該事業を踏まえて、学校教育での継続的な防災教育についての市の考えをお示しくください。

A 本市では、各小・中学校が避難所となっていること、また、各種ハザードマップを活用した学習や避難訓練を実施していることから、当該事業の実施によって、全ての中学校区において、地域と連携した避難所運営訓練を行えるということは、非常に意義のあることだと考えています。今後は、当該事業について、毎年度、検証を行った上で、小・中学校の防災教育を推進していきたいと考えています。



避難所運営訓練の様子
(写真は造道中学校)

都市整備



津軽新城駅について

日本共産党 赤平 勇人

Q 津軽新城駅の新駅舎にトイレが設置されないことについて、同駅は新城地域の玄関口の一つとなっており、駅舎からトイレがなくなることは、地域住民の生活環境に関する問題と考えますが、市として、管轄するJR東日本秋田支社へ、同駅にトイレの設置を要望する考えはないかお示しくください。

A 本市としましては、同社における駅業務に応じた駅舎の見直し及び利用者数に応じた施設の検討を踏まえた経営判断を尊重し、同駅にトイレを設置することを要望することは考えていません。

都市整備



空き家対策について

おもり令和の会 里村 誠悦

Q 身寄りのない一人暮らしの方がお亡くなりになった場合、建物が管理されない危険な空き家になると思われますが、市は、どのような対策をするのかお知らせください。

A 空き家等の管理については、第一義的には、所有者または管理者の責務において行つべきものですが、市民の皆様から管理不全な状態にある空き家等の情報が寄せられた場合には、所有者等を調査し、その所有者等に対し、当該空き家等の現状をお知らせするとともに、速やかに適切な対応をしていただくよう、依頼してまいります。

橙色は、都市建設常任委員会に関連する質問・質疑です。

交通

A 市営バスに係る軽油費の実績は、令和2年度は約1億3千336万円、令和3年度は約1億7千6万円と約3千670万円の増加、また、1両当たりの軽油費の実績は、令和2年度は車両数141両で約95万円、令和3年度は車両数140両で約121万円と約26万円の増加となっています。



市営バスの燃料費について

自由民主党 中田 靖人

Q 市営バスの固定費のうち軽油費が大変高騰する中、試験的にEV車を導入して効果を検証することも視野に入れていかなくはならないと考えますが、軽油費の実績と1車両当たりの状況をお示しく下さい。

環境

A 本市景観条例において、高さが13メートルを超える場合は届出の対象となり、また、景観計画の景観形成基準において、規模や形態意匠、素材等に関して配慮すべき事項が規定されていますが、風力発電施設は工作物のため、当該規定は適用されません。



再生可能エネルギーについて

あomorい令和の会 中村 美津緒

Q 八甲田山を中心とした地域で計画されている風力発電事業において、巨大な風力発電施設が乱立し、山麓からの眺望も大きく損なわれると考えますが、本市の景観条例等における風力発電施設の位置づけについて、お示しく下さい。

環境

A 市では、今後、当該公園における箱わなの設置期間の延長をすることにより、捕獲数の増加を図るとともに、LEDライトによるカラス追い払い期間の延長等を行い、カラスの追い払いを強化することとしています。加えて、関係機関である国・県・市の合同パトロールの実施等を計画しており、これらの対策により、カラスの個体数の削減、被害の軽減に向けて取り組んでまいります。



環境問題について

あomorい令和の会 奈良岡 隆

Q 青い森公園周辺のカラス対策について、どのように取り組んでいるのかお示しく下さい。

赤色は、民生環境常任委員会に関連する質問・質疑です。

福祉



障がい者のスポーツ支援
について

日本共産党
万徳 まんとく
なお子 なおこ

Q 国において、健常者と障がい者の

スポーツを可能な限り一体のものと考える「ユニバーサルスポーツ」の考え方を推進することとしていますが、令和8年に、本市で行われる第80回国民スポーツ大会及び第25回全国障害者スポーツ大会に向けて、一本化した組織を早期に設立すべきではないかと考えますが、市の見解をお示しく下さい。

A

本市における、両大会の推進体制の一本化については、県や先催市の状況を参考にし、大会開催に向けた準備を進める過程で検討してまいります。

福祉



障がいのある方の社会参加・交流
推進事業について

公明党
軽米 かろまい
智雅子 ちかこ

Q 障がいのある方の社会参加・交流

推進事業の事業内容についてお示しく下さい。

A

当該事業は、障がいのある方の社会参加の推進と福祉の増進を図ることを目的に、青森市総合福祉センターで行っているものです。事業の内容としては、障がいのある方を対象に誰でも気軽に利用し、相談や親睦を図ることができるよう、パソコン教室の実施やサークル活動、研修活動等の場の提供などを行っており、令和3年度は4千65人の方に御利用いただいたところでです。

福祉



すみれ寮について

自由民主党
丸野 まるの
達夫 たつお

Q すみれ寮の入所者が、虚偽の申告

等によって不適切に入所している可能性がある場合、どのような確認作業を行っているのかお示ください。

A

入所に当たったの調査・確認は、母子の保護の必要性を判断するための聞き取りのみとし、まずは迅速に入所の可否を決定しています。この聞き取り内容等に虚偽があるとの情報が寄せられた場合等は、家族や周辺からの聞き取り等の調査を行い、虚偽が判明した場合は規則に基づき、必要に応じて入所を解除することとしています。

子育て

A 当該検査費用については、医療機関により異なるものの、出産費用に加えても出産育児一時金で賄えることが多いと伺っております。ことから、市では、検査費用の公費負担について、現在のところ考えておりません。なお、現在、国においては、出産育児一時金の引上げについて検討しています。



新生児聴覚検査について

自由民主党
小豆畑 緑

Q 国が新たに、新生児聴覚検査の費用を交付税措置したことを受け、市においても新生児聴覚検査の公費負担に取り組み、保護者の経済的負担の軽減を図るべきと思いますが、市の考えをお示しく下さい。

健康づくり

利用者の増加を図る対策としては、指定管理者において、外部から健康運動指導士による個別相談や運動教室、津軽三味線などの楽器演奏者による無料コンサート、花岡プラザまつりなどのイベント、施設利用者や地域住民と連携した清掃ウオーキングなど、様々な自主事業に取り組みでいます。



健康の森花岡プラザ

Q 健康の森花岡プラザは、地域住民はもちろん、近隣の市町村からの利用もあり、健康増進においても重要な施設であります。施設利用者の増加に向け、どのような対策を講じているかお示しく下さい。



健康の森

花岡プラザについて

あおもり市の会
澁谷 洋子

Q 当該基本的事項で示された、旧県立青森商業高校及び県立中央病院敷地、青森県総合運動公園、青い森セントラルパークの3か所の検討対象地について、選定理由をお示しく下さい。



共同経営・統合新病院整備に係る基本的事項(案)について

青森無所属の会
山脇 智

A 新病院の整備場所の候補地となるためには、少なくとも県立中央病院以上の敷地面積が必要と考えられることを踏まえ、3か所を検討対象地としてお示しました。この検討対象地から候補地を選定するに当たっては、津波の浸水想定や通院アクセスの観点などから検討されるものと考えています。

病院

議会改革推進協議会の報告書の手交式が行われました

議会改革推進協議会は、青森市議会「今後の取組事項」整理検討タスクフォースの答申内容を踏まえ、議会改革を検討する新たな検討組織として令和2年3月23日に設置されました。

以降、他の委員会等と連携しながら、令和4年8月29日まで計23回の会議を経て、青森市議会基本条例第24条の規定に基づく同条例の達成状況に関する検討結果を取りまとめ、令和4年9月12日に、藤田誠議会改革推進協議会座長から、長谷川章悦議長へ報告されました。市議会では、本報告書の内容を踏まえつつ、今後も議会改革に取り組んでまいります。

また、市議会ホームページにおいて、報告書を公開していますので、ぜひ御覧ください。



議長（左から3人目）と議会改革推進協議会のメンバー



報告書の公開ページはこちらから

市議会での感染症対策を御紹介します

市議会では、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図るため、定例会の開催に当たって、様々な取組を行っていますが、その一部を御紹介します。

- ◆傍聴を希望される方に、マスクの着用、入場前の体温計測・アルコールによる手指消毒をお願いしています。
- ◆議員、理事者においても、傍聴を希望される方と同様に、マスクの着用・体温計測・アルコールによる手指消毒を行っています。
- ◆一般質問の際の議員の出席者は、議場内が密になることを避けるため、半数程度となるように、各会派で人数を調整しています。なお、会議に出席しない議員は会派控室で待機し、テレビやインターネットで視聴しています。

アンケートへの御協力 ありがとうございました

令和4年議員とカダる会の中止に伴い実施しました市政及び市議会に関するアンケートについては、10月31日をもって締切りました。多数の御意見をお寄せいただき、誠にありがとうございました。

頂いた御意見等の取扱いについては、議会広報広聴推進会議で検討してまいります。

また、当該アンケートにかかわらず、今後も、御意見等がございましたらお寄せください。

常任委員会等の会議概要、配付資料 及び採決結果を公表しています

市議会では、開かれた議会と透明性の確保の観点から、常任委員（協議）会及び予算（決算）特別委員会の会議概要に加え、配付資料及び議案等の採決結果を、市議会ホームページで公開しておりますので、ぜひ御覧ください。



会議概要等の公開ページはこちらから



予算特別委員会の様子

編集後記

議会広報紙編集会議
委員 花田 明仁

3年ぶりに青森ねぶた祭が開催され、青森市内に活気が戻ってきたように感じ、喜んでいましたが、お盆を挟みコロナ感染者が急増し、不安な気持ちを抱えている市民の方も多いためとされます。一層の手洗い・消毒を心がけてくださいますようお願いします。我々市議会も、コロナ対策を最優先に、市政の発展と福祉の増進に取り組んでまいります。

令和4年第3回定例会の傍聴者は91人でした。
令和4年第4回定例会は12月1日開会の予定です。